

医療従事者のモラルを護る 心理的支援プログラムの効果検証 —研究協力者募集のお願い—

はじめに

医療従事者は日々の臨床実践のなかで倫理的葛藤や道徳的苦悩を抱えることが少なくありません。これらの葛藤や苦悩はそのままにしておくともモラル傷害と呼ばれる状態に至り、燃え尽きや心身の不調にいたる場合もあり、その予防やケアが重要とされています。そのため、モラル傷害を予防する研修プログラムの開発とその実装が必要と考えられます。本調査では、実際にプログラムに参加していただく方にWEBアンケートを実施し、その効果を測定することを目的としています。

対象者

- ・国内在住で病院に勤務する医療従事者
- ・新型コロナウイルス感染症罹患患者に接した経験がある方、または、組織との葛藤解決に関心がある方

研究プログラム及び調査スケジュール

研修プログラムは特設ホームページのeラーニングによる動画視聴、zoomオンラインを用いたオンライン研修となります。調査は全てwebアンケート調査になります。

■ 第一回調査：12/25(月)～12/29(金)

■ eラーニング研修の視聴開始：(動画は2つあり、それぞれ約45分間です)

- ・1グループ：12/30(土)～1/9(火)
- ・2グループ：1/14(日)～1/24(水)

■ zoomによるオンライン研修

- ・1グループ：1/9(火)18:15～20:15
- ・2グループ：1/24(水)18:15～20:15

■ 第二回調査：1/9(火)～1/13(土)

■ 第三回調査

- ・1グループ：2/9(金)～2/13(火)
- ・2グループ：1/24(水)～1/28(日)

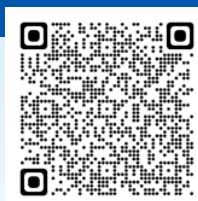
倫理的配慮

- ・筑波大学医の倫理委員会の承認【承認番号：第1939号】を受けて実施しています。
本研究は全てのプログラム及びアンケート調査にご回答いただいた方に、QUOカードを2,000円分を進呈します。その関係で、個人情報を取得しますが、個人情報は研究分析に関わらない情報管理者が厳密に管理します。プログラムへの参加、およびアンケートによる時間的な負担をおかけいたしますが、心身の危険はないと考えます。また、研究は2024年1月24日(水)までならいつでも同意を撤回することができます。
- ・研究結果は今後専門誌や学会で発表する予定です。なお、調査票の無断複製・頒布はご遠慮ください。

研究参加申し込み方法

右のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み込み、ご回答ください。

参加受付期間：2023年12月21日(木)まで



お問合せ

筑波大学医学医療系 太刀川弘和 TEL: 029-853-3343 • Mail: dcpsych@md.tsukuba.ac.jp
支援者の「モラル」とメンタルヘルスを学ぶサイト (<https://tsukuba-medical.netlify.app/>)